



山湖建収第287号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

山中湖村長 高村 忠久



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号にて依頼のありましたこのことについては、別添のとおりです。

◎ 地域の特色を考慮し、構造規格の弾力的運用や景観を重視した道路行政の運用

道路構造令のその地域に即した弾力的運用

電柱・看板等道路付属構造物の景観に配慮した運用等

◎ 自然災害等に強い道路の実現

水害に備え透水性舗装の実施

橋梁の耐震化の早期実現等

◎ 道路維持(除雪を含む)に対し補助金交付

◎ 交通量の多い村道の県道及び国道への昇格

②－１ 地域の現状と抱える課題

山梨県 山中湖村

○現状 ○課題

◎ 東富士五湖道路山中湖ICから湖畔に出る村道について
大型観光バスや高速定期バスの交通量が多く傷みが激しい

また、ファナック株前の村道も大型トラック等交通量が多
傷みが激しい

◎ 当地は寒冷地なので道路の凍結対策や除雪等の経費が
かさむ

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②－2地域の目指すべき将来像

山梨県 山中湖村

◎ 国立公園内なので周囲の景観を損なわないよう道路付属構造物等の設置

◎ 自然災害等に備え、緊急時の輸送経路となる道路の強化

◎ 道路の凍結及び積雪に迅速に対応